

ユリルラリガ

©103ラクガキ本
FOR ADULT ONLY

発情期に
入ってしまった
キキヨウ

「じ…焦らさないで…
早っ…く…ッ」



シシシ

「ここか? ココが好きなのかキキョウ?」

キキョウ

「それともココの奥も突いてほしいか?」

「あああ♡ソコ♡」

「こ…こらこらキミ達…ッ！
今日のご褒美に何してもイイって言うたけどさあ」

「流石にツレをお尻に
入れようなんて思っでないよねえ？」

「ね…ねえ…？キミ達…
黙ったままニヤニヤされると
さすがの船長も困るんだけど…(ドキドキ)」

もちろんケツ穴に
根本までズッポリ
入れてあげました♪

精神力を
鍛える訓練で
無茶を言われるデンジ

「デンジ君ならもっと我慢出来ると
思うから…まだ出しちゃ駄目だよ？」

「どうじゃ！ワシのてくにつく
最高じゃろ！ありがたく思え！」

「(どうしよう、どうしよう…こんなの
私やったことないのにい〜〜〜)」

今日は便利屋68の皆から
日頃の礼をしたいということで
来てみたら……

「じゃーん！先生どお？
先生の性癖のこと
よくわかってるでしょう♡」

「アル様と
肉便器になれる
なんてハルカは幸せです♡」

「これはあくまでも今後も
先生との円滑な関係である為の
に…任務よ！」

「……ま……ま……
そういう事だから
先生……あとはわかるでしょ？」

フルアカ カヨコ アル ハルカ ムツキ♡



「はあっ♡あっ♡
わ…私は貴方の肉便器なの♡♡♡」

何だかんだ言いながらも
マスターの性癖好みに
なってくれる邪ンヌ♡

専用♡
エロ肉便器♡
正 正

お
ヤリマシ

ズンズン

ズンズン

なんだかんだ言いながらも年頃な二人♡

「はあ…はあ…俺…フェルンと繋がってる…ッ」

その頃フリーレンも
ミミックと遊んでいた♡



葬送のフリーレン フリーレン♡





シシシ

シシシ

シシシ

シシシ









ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

専用
工肉便器
正正一

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

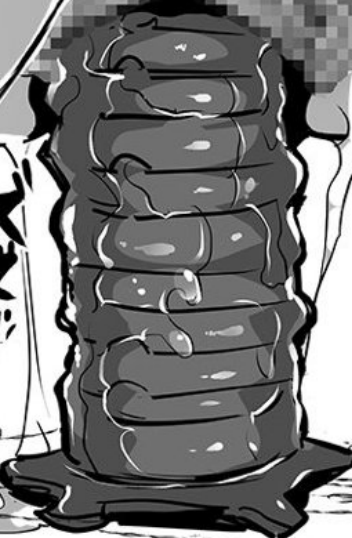
ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン







あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

助け...

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ